

グループわ 10月～12月のイベント

開催日時・場所	テーマ・内容と協力グループ	連絡先
10月 8日(木)～11月 1日(日) 9時～17時 こうべ環境未来館	夏「エコ+」企画展 ステナアイデア!? 作品展 古着を使ったステナアイデア作品の展示 協力;たんすのこやし	環境未来館 078-995-3196
10月31日(土) 9時30分～ カレッジ	ケナフの和紙つくりと竹の炭焼き体験 協力;ケナフの会	グループ わ 078-743-8101
11月 9日(月) 親睦行事 9時30分～ 宝塚中山寺周辺	秋の森林浴ウオーキング 協力;森の仲間	グループ わ 078-743-8101
11月17日(火) ジョイラックデイ 11時～ カレッジホール ふれあいホール	第6次東北交流報告会 第1次から5次までの活動の報告 第6次隊に参加した現役学生による体験談 パネル写真展(第1次～第6次の記録写真)	グループ わ 078-743-8101
11月17日(火) ジョイラックデイ 13時～ カレッジ教室	学習支援の集い 講演「学習支援の現場から」 神戸市立青陽須磨支援学校 支援部長 岸田博子教諭 学習支援あれこれ 日常直面する事項の質疑	グループ わ 078-743-8101 鳥越清敏教諭

学習支援活動の継続と発展を！

27年度第一回の学習支援者の集いが、7月24日午後カレッジの学習室で開催され、支援者約20人とカレッジの地域交流活動の田阪リーダーが参加しました。

小畑理事長のあいさつに続いて、堺汎委員長(園15)が26年度の活動報告を行い、特に特別支援について、小学校の要請に残念ながらすべてに対応できていない状況。予算は少ないが学習支援は大事な活動であり、続けていきたいと説明がありました。

体験報告として、最初に語り部チームの渡辺寛治さん(国10)が「戦争と平和学習」語り部授業について、自身の活動体験と語り部授業の取り組み状況、中学校にも対象が拡大したことなどを説明。そしてこの活動を続けていくために新しい人に是非参加して欲しいと。続いて、南形公子さん(福13)が、「特別支援ボランティアを振り返って」と題して、始める切っ掛け、自身の体調



管理、地域の活動の輪に自然に入れた、子どもたちとの触れ合いなどやって良かったこと、少し戸惑っていることなど特別支援の体験を熱く語り、仲間がほしいと。

田阪リーダーからは地域交流グループによる学校支援について、パワーポイントにより説明がありました。OBと一緒に活動が



増加している。行事などの受付支援や登下校の見守り支援が多い。特別支援は3校について行われているが、学校の要請に対応できていないなど。

最後に、27年度も多く的小学校から支援要請がきており、この学習支援活動を継続・発展させるには、グループわの学習支援者がカレッジの地域交流グループに対して特別支援の体験などの支援を行って、協働の活動になるよう進める必要があるとの意見がありました。

(写真：永野知己 取材・編集：岡本紘一)